

秋川市硬式テニス連盟ニュース 第22号

発行・秋川市硬式テニス連盟広報部 中村 (58) 0820

昭和63年度 定例総会

昭和六十三年定例総会を開催します。

◇日時 三月二十一日(火)

◇時間 二時

◇場所 体育館訓修室(下)

△総会についてのお願い▽

一、出席の際は、本ニュース及び添付資料をご持参下さい。

二、総会に出席できない方は、同封葉書の委任状に記入捺印の上、三月十八日迄に必ず着するように投函下さい。

三、総会終了後、更新手続きを行います。

年会費 三五〇〇円
新入会の方のみ
入会金 一〇〇〇円

なお、スポーツ保険は希望者のみ 一〇〇〇円

総会次第

△開会宣言

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△議長挨拶

△議長、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

△旧役員、書記の選出

秋川オープン開催される

十一月十三日・二十日の両日に渡って主催・主管 秋川市硬式テニス連盟、後援 秋川市教育委員会により、秋川市長杯・和田杯・大会記念杯争奪 秋川オープン(単)庭球大会が盛大に開催されました。

十三日は、天気も非常によくボカボカと暖かな絶好のテニス日和でしたが、その反動のように二十日は本部テントの中にストーブを入れる程、寒い一日になってしまいました。

試合の方は、昨年の優勝者男子・鎌田さん、女子・松本さん(共に羽村テニス連盟)は不参加でしたが、八王子テニス連盟から男子八名、女子六名の精鋭の初参加が得られ総勢男子八十名、女子五十名により熱戦がくり広げられました。

試合展開は、下馬評通り八王子が強く、特に女子においては圧倒的に強く、決勝では若さが走りまくっているよう

な二人 藤本さん(八王子)と昨年準優勝だった神田さん(青梅)の対決になりノース

ードから勝ち上ってきた藤本さん(八王子)が優勝となりました。

男子も若さ一杯で軽快なフットワークを持つ黒木さん(昭島)が昨年準優勝だった平山さん(羽村)を抑え、女子優勝の藤本さんと同じくノースードから勝ち上りで優勝を決めました。

わが秋川チームは、男子が瀬川茂さん、荻巻さん、太田さんのベスト8、女子は北浦さん、太田さんのベスト16が最高位でした。



優勝者 藤本 三 (八王子)
準優勝 神田 八 (青梅)
優勝者 黒木 平 (昭島)
準優勝 平山 隆 (羽村)
優勝者 太田 八 (八王子)
準優勝 太田 八 (八王子)
優勝者 太田 八 (八王子)
準優勝 太田 八 (八王子)

新春ミックスダブル戦

結果報告

昭和から平成に変わり、初めての公式戦となった、ミックス・ダブルス戦が一月二十九日中央公園テニスコートにて行われました。当日は天気も上々で朝早くから各ペアはりきって集まってきました。

今年は、14ペアの参加が得られたので、いつもと違い新しい試みとして、14ペアをシードペアを考慮しながら、4ブロックに分け、その各ブロックでまずリーグ戦を行いました。そして各ブロックの優勝者による決勝リーグ戦、各ブロックの準優勝者による5位決定トーナメント戦、各ブロックで力および、前記二つの試合に入らなかったペアのトーナメント戦と盛りだくさんで一日楽しみました。

結果は、ドロー表の通りですが、絶好調だった、瀬川・北村ペアは、獲得ゲーム数(得失点差)ではまさっていいながら、ディフェンディングチャンピオンの倉田・佐々木組に負けてしまったために第一ルールにより、準優勝となりました。

結果は、ドロー表の通りですが、絶好調だった、瀬川・北村ペアは、獲得ゲーム数(得失点差)ではまさっていいながら、ディフェンディングチャンピオンの倉田・佐々木組に負けてしまったために第一ルールにより、準優勝となりました。

新春ミックスダブル戦

ルール

- ①当該者同士の勝者を優先
- ②獲得ゲーム数(得失点差)の多い方を優先

「新春市民大会ミックスダブルス戦」

Cブロック

	北北	浦浦	国小	枝熊	太田	亀井	井井
北北			6-4	1-6	3-6	3	
浦浦							
国小		4-6		2-6	1-6	4	
枝熊							
太田	6-1	6-2			5-7	2	
亀井	6-3	6-1	7-5			1	

Dブロック

	中中	村村	山山	崎崎	和田	日出
中中			6-7	7-5	1	
村村						
山山	0-6			2-6	3	
崎崎						
和田	5-7	6-2			2	
日出						

ブロック3~4位

ブロック2位

Aブロック

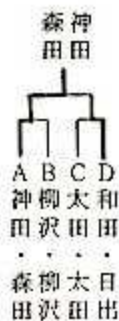
	倉佐々木	田本	神森	田田	正正	路路
倉佐々木			6-1	6-1	1	
田本						
神森	1-6			7-6	2	
田田						
正正	1-6	6-7			3	
路路						

Bブロック

	保保	見見	瀬北	川村	菊地	柳地	沢沢
保保			0-6	4-6	6-3	4	
見見							
瀬北	6-0			6-1	6-3	1	
川村							
菊地	6-4	1-6			6-7	3	
柳地	3-6	3-6	7-6			2	
沢沢							

ブロック1位(優勝)リーグ戦

	倉佐々木	田本	瀬北	川村	亀井	井井	中中	村村
倉佐々木			6-1	7-5	5-7	1		
田本								
瀬北	1-6			6-0	6-0	2		
川村								
亀井	5-7	0-6			6-4	3		
井井								
中中	7-5	0-6	4-6			4		
村村								





優勝者インタビュー

倉田(右)

「昨年も今年も佐々木さんのおかげで優勝できました。」
佐々木(左)

「瀬川・北村ペアがすでにスコアの優勢ではないかと思っていたので、それなら気持ち良く優勝させてはならじとがんばったら、結果的に優勝がこころがりこんできました」

ミックスダブルスに

参加して

保見洋子

ミックスダブルスの開催は、市長杯ができてから二回目、その前に連盟で一回国際催していますので計三回目となりました。

最初は、連盟の役員をされている菊地さん夫婦にさそわれ参加しましたが最近では、亭主関白を持つ身にとっては、

ここがダンナをこきつかうチャンスとばかり夫婦で毎回参加しております。

頭の上にロブが上がると、「おねがい！」と走らせ、厳しいボールが来ると、

「走れば取れる！」と、しっかりと頭張ってもらっています。なんと言っても女性の方がカヨワイ(?)のですから……

旦那様、日頃の亭主関白はどこへやら、なんとなく牛に引かれて付いてきたようですが、知ってか知らずかこきつかわれているのですから、日頃では考えられない事です。(もともと、本が嫌いでないのを知っているのです……)

今回は、企画が良く3チームと4チームのリーグ戦の後、トーナメントで行われ最低1チーム3〜4試合プレーすることができ、皆さんリラックスし、これだけプレーすればもとを取ったと感じられたのではないのでしょうか？

旦那様のこと、奥様に向かってプチプチ言っている様子。始めの内は、奥様がたも「ハイ、ハイ」と聞いてか聞かずか返事をしていたようですが、その内度重なる御小言に「イイカゲンニシテヨ」と言う事で、反論して、夫婦喧嘩に発展したところもあったのではないのでしょうか？

この会話は女性上位だったり、しっかりと、旦那様を励ましたり、色々のようです。この様子を見るだけでも、楽しくもあり、おかしくもあり、よその家庭の旦那様の操縦法の勉強にもなるのではと？

スポーツにも色々ありますが、男性と女性と一緒に出来ると言うのは、少ないものです。その点テニスのミックスダブルスは、和気あいあいと楽しくできる数少ないスポーツです。男女で仲良く(?)喧嘩するもよし、協力して盛り上がるのもよしだと思います。

「昭和最後の忘年会」

大岡節子

昭和63年12月17日(土)、安万能において、昭和最後の忘年会が行われました。

私は、ほとんど練習には参加せず、忘年会だけ参加してしまっただけという、少々心苦しいものがありました。

当日は、約40名程の人が集まり、ビンゴ、カラオケ、テニス談義にと多岐に花を咲かせました。神田夫妻の矢切りの渡し、亀井夫妻の居酒屋は、非常にインパクトが強く、独身の私から見ればうらやましい限りでした。来年は、テニスだけではなく、カラオケもそして良きパートナーも、欲ばってがんばらねばと、

寒い冬には冷たいビール。心暖まる鍋、よせ鍋なんか。ちびりちびり熱燗もおつなも。さめないうちに揚げたての天ぷらを。そしてラストは饅重で幸福気分を締めくくり。本場に満ちたりた一時でした。平成元年、より一層の飛躍を



テニスボーイの曇影

雨倉 充

「ボールをよく見て」、「テイクバックをもっとはやく」

「打つときはラケットを強く握って」(ジミー・コナーズ) いやカッパの中は、コナーズでなくともいいのです。これは、万人に通じる至言らしい。ただしこの私にとっては、身体に覚えこませるのに苦勞しているところなのです。

なかなか上達しない自分のラケットさばきを考えると、少し安易にテニスを始めてしまったもんだと思うことがある。テニスといえば白いゴムボール、すなわちあの軟球と

称するあのボールをバックコンパクション打つものだ、高校生頃まで思っていた。ゴムボールだけに聞いていけば、子供の頃の三角ベース野球の至宝であり、その他の使い道

はまったく考えもしなかった。それがあつたという間に硬式ボールが出てきて、ボルトだ、マッケンローだと言われだした

と思った、なんとこの私も、今ラケットを手にして遊んでいる。もともと、流行に

乗りやすい我が身を思えば当然の成り行きともいえるが、見ていたのとやってみるとでは多違い。これ程、深淵なるスポーツとは思ひもしなかった。どうせならもっと早くか

ら始めていれば、もう少しなるとかになっていくものかと考えても遅い。きっと我が生い立ちを振りかえり、ウンウンとうなずく方もありと思う。「しゃあない、始めたものならもう少しやってみるか」ついでといつてはなんだが、ここで一緒に始めて、最近妙にカタクたつたと噂される伊藤氏にご登場願おうか。

(伊藤)「イヤー雨倉、最近あまり練習に出てきてないんじゃないのか、アーン、はつきしいって、お前、力がはいりすぎてるみたいだぜ。俺のカタイ、ストロークは参考になるんじゃない？」

(雨倉)「そうだなあ、伊藤、お前のバックハンドいいよ。それでも、サーブはもっとトスを高くしたほうがいいんじゃないの。」

てな訳で、口先では舌戦の展開になりがちだ。時には、自分のプレイぶりに落胆し、心が憂鬱になることも。それを晴らすには、はやく自分のフォーム、テニスの型をつくること。今年はこれを目標に、

また秋川のテニスコートに足を運ぼうと思う。春の訪れを今から待ち望むこの頃である。



今年のコート開きは

4月2日

です。

冬の間に、磨かれた腕をぜひコート開きで、発表して下さい。

総合グラウンド

9時より

お待ちしております。



更新手続きの

お願い

皆様、進んで、どしどし更新して下さい。新規会員も大募集です。

ぜひ、お友達など、お誘い下さい。温かくなったらハッキリ、テニスしましょ。

※もうすぐ

春の合宿です！

今年も、又々 大島です。

三原山もだいふ、落ちつきを取りもどし、テニスをしようよと、呼ぶ声が聞こえてきます。

4月29日 30日です。

ひと足、早く日焼けして、テニスギヤル・テニスボーイしてしましましょう。

坂本島平

「ホテル・シャモニー」

へ、行ってきました。

「雪がなくて、スキーなんかできないよ」の声にも負けず雨降る中、木島平へ、出迎えは、白銀の世界ではなく、泥んこです。スキーだノスキーだノと叫んでいた私の元気はどこへやら、朝ごはんを食べたら、ちよつと横になつてに

続いてお昼寝へと、ゆっくり

休養し、元気になった体は、エネルギーの消費を求めて、「露天風呂」へ、初めてなのでうれしくて、うれしくて、小雪ちらつく中、太陽の光の中、「はだか」でいるなんてはすかしなくて、ニタニタしてしまう。泥浴か？？へへ今度会った時にゆつくりと。村上さん、色々とお世話になり、ありがとうございます。今度は、雪のある時に、私の華麗な、シュブールを、お見せしたいと思ひます!! ポテ・ポテ・転んだ穴の、まちがいでしょ。の音が聞こえそう。野菜菜、サイコーにおいしかったです。さて、三月のスキーは、

『石打丸山』

3月18日・19日

17日夜出です。

申込・問合わせは

中村へ・五八一〇八二〇

